

工学的な活動-活動報告書-

グループ名:fab 代表者:松原佳寛

1. 目的

今回の活動では、ネット通販を利用してそれぞれのパーツの相場を把握し、目的の性能に合ったPCを作ることを目的としました。

2. 活動の流れ

2.1. 作りたいPCの性能を決める

今回の自作PCでは、動画編集ソフトを快適に動作させることと、一般的なFPSゲームの標準設定で100fpsを安定して出力し続けることを期待しました。

2.2. パーツを揃える

通販サイトで必要なパーツごとの値段と性能を調べて注文しました。具体的には右の表のパーツを買い揃えました。

部品名	商品名
CPU	INTEL インテル Core i5 9400F 6コア
マザーボード	ASRock ATX マザーボード B365 Pro4
グラフィックスボード	GeForce GTX 1660 SUPER
デスクトップPC用メモリ	PC4-21300 8GB×2枚
SSDメモリ	Western Digital SSD 500GB WD Blue SN550 PC M.2-2280 NVMe
PC電源ユニット	Thermaltake Smart 600W
PCケース	Thermaltake Versa H26 White

2.3. 組み立てる

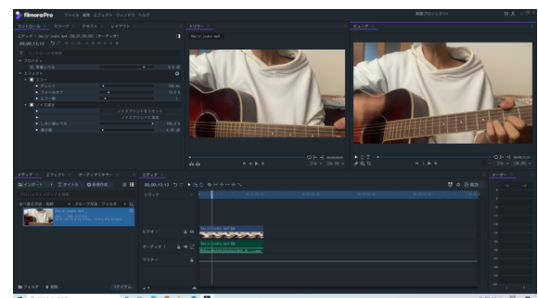
マザーボードの説明書を読みながら、適切な場所に部品を取り付けました。後部の配線が絡まらないように考えながらねじ止めしました。本体が完成後、モニター、マウス、キーボードに接続し、実際に動かせるように環境を整えました。



3. 動作確認

組み立てたPCを実際に動作させました。

動画編集はフリーソフトのFilmora proを用いて、弾き語りの動画に音声エフェクトを追加し、動画の長さや画面サイズを編集しました。(右図) また、FPSゲームは最近流行しているApex Legendsをプレイして動作を確認しました。(下図)



4. 考察と今後の方針

PCのパーツごとの働きと性能について理解し、実際に組み立てて動作させました。また、動作確認の結果から、目的としていた性能結果を得ることができました。今後は活動の範囲を広げ、pythonを用いた高負荷のかかるプログラミングや、その他の言語でのウェブページの管理も行う予定です。

